

AO 方式入学者選抜 募集要項

Admissions Office Guide 2022

専 願

同志社女子大学アドミッションズオフィス



▼リンクボタンをクリックすると各ページへ移動します。

【第Ⅰ項・第Ⅱ項共通】

学長からのメッセージ

同志社女子大学 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

スケジュール（出願から入学まで）

インターネット出願の流れ

入学検定料

出願期間および出願方法

写真（アップロード用）についての注意

出願上の注意

障がい等のある志願者の受験および修学上の要望について

大規模自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

【第Ⅰ項】

学部・学科・専攻・募集人員

出願資格

出願書類

出願書類についての注意

審査日程

審査方法

合格者発表

入学手続

証明書類提出時の注意

新入学生学生納付金

高等教育の修学支援新制度への本学の対応について

学寮・下宿について

入学後のキャンパスについて

入学試験実施当日の対応について

入学試験実施に関して感染症に罹患した受験者への対応について（第二次審査）

志願者の個人情報の保護について

音楽学科演奏専攻入試コース・楽器一覧

Q & A

【第Ⅱ項】

学部・学科・専攻・募集人員

出願資格

出願書類

出願書類についての注意

同志社女子大学というステージで、 一人ひとりが抱く夢を育て花開かせる 最初のステップです。

学長からのメッセージ

現代に生きる私たちは、性差による不平等の問題など、数多くの課題に向き合っています。このような時代の課題解決には、大学での多様な考え方を有する人物育成が急務です。そのためには、AO方式入学者選抜を通して、学力筆記試験では測ることができない能力や、様々な活動実績をもち意欲あふれる豊かな可能性を持った人物を見いだす必要があります。さまざまな背景を持った人が共に本学で学ぶ合うことによって、課題解決の糸口が見つかるはずです。

本学のルーツは、1876年（明治9年）京都御苑内の一角に開設された「女子塾」にあります。創立以後145年を迎える歴史の中で、常に女子教育の在り方を模索し、変化する社会の要請に応じて来ました。現在は、6学部11学科を持つ女子総合大学として、社会の様々な分野で活躍する多くの女性を送り出しています。現在本学は、学びを通じて意欲あふれる女性の夢の実現の場であることを使命とし、国際社会あるいは地域社会に貢献できる女性の育成を目指しています。この目的は、本学の中期目標であるVision 150に「21世紀社会を女性の視点で『改良』できる人物の育成」と表現されています。

本学は、キリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツという教育理念に従って、特色ある教育活動、研究活動を展開しています。キリスト教主義とは、キリスト教の教えに基づく愛と自由の精神を意味します。国際主義とは、宗教や文化、言語や民族の違いを越えた視点で世界を捉え、共生を探ることです。リベラル・アーツとは、物事を批判的に捉えながら、真実を見極める力を身につけることです。このような教育の理念に共感し、世界の様々な問題に関心を持ち、主体的に学ぼうとするバイタリティあふれる学生を求めています。

同志社女子大学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分に配慮しながら、授業や課外活動を実施しています。2020年秋学期は、全体の95%以上の授業を対面で実施しました。日常生活が制約されている状況にあっても、本学の学生は日々努力しながら、生き生きと学んでいます。

学長 飯 田 毅

趣旨

建学の精神・教育理念や学部・学科・専攻の内容をよく理解し、将来の目標や構想が明確であり、個性豊かな本学の核となり得る学生を受け入れるため、その能力・意欲・適性・熱意等を総合的に評価するこのAO方式入学者選抜制度を設けます。

同志社女子大学 AO 方式入学者選抜の特徴

アドミッション・ポリシーに基づき、自己アピールで
きる活動分野等、求める学生像を明確にしています。

受験者の能力・意欲・適性・熱意等を多面から総合
的に評価する選抜方式です。

あなたの提案する学習計画と大学が求める人物との望
ましい「マッチング」を創り出す出会いとコミュニケー
ションの場です。

こんな人を求めています

- 本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ人。
- 本学の建学の精神・教育理念や学部・学科・専攻の内容をよく理解した上で「同志社女子大学で何について学び、どのような未来を描いているのか」という目標や構想が明確であり、強く同志社女子大学で学びたいと考えている人。
- 自分の考えや意見を明確かつ論理的に表現することができる人。
- 他人の意見や人間性を尊重し、協調性があり、その中でリーダーシップを発揮できる人。
- 自ら考え、問題を探究し、行動できる人。
- 社会的な関わりを意識し、将来社会への貢献を目指している人。

【 C o n t e n t s 】

[同志社女子大学
AO方式入学者選抜の特徴](#)…… 1

[アドミッション・ポリシー](#)…… 2

[スケジュール](#)…… 7

[インターネット出願の流れ](#)…… 8

[募集要項【第Ⅰ項】](#) ……10

[募集要項【第Ⅱ項】](#) ……14

[募集要項【第Ⅰ項・第Ⅱ項共通】](#) ……19

[Q&A](#) ……27

同志社女子大学 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【教育理念・目標】

同志社女子大学は、新島襄の先駆的な女子教育への情熱に基づく女子塾を起源とし、創立以来、良心教育を柱とするキリスト教の精神に基づく人格教育、リベラル・アーツ教育、国際主義教育を核にすえ、その実現に向けた教育研究活動を実践している。すなわち、「良心を手腕に運用」して「キリスト教主義に基づき、世界的視野で主体的に考え行動」し、「国家から個人に至るまで、国際社会を構成する一員であることを自覚して、文化、経済、外交面にわたる国際交流を推進しながら国際社会に貢献し、その結果として国際社会における地位を高めること」のできる女性の育成につとめている。

この建学の精神および基本理念に基づき、時代や社会の要請に応じた教育を行い、いずれの学部学科においても、専門分野に関わる識見と幅広い教養とを身に付けさせ、多様な進路に柔軟に対応できるバランスのとれた女性を社会に送り出すこととしている。

【入学者受入れの方針】

本学は、「キリスト教主義」「国際主義」「リベラル・アーツ」を教育の理念とし、学生一人ひとりが持っている才能を生かして、責任感を持って社会に貢献できる女性を育むことを目指している。

入学者受入れにあたっては、それぞれの学部学科における教育理念および教育目標に基づく専門的知識と理論を修得し、様々な分野で社会において貢献・活躍したいと考える多様な優れた資質を有し、学びへの意欲に溢れる女性を求めるとともに、個性豊かな学生が互いを尊重し合い、高め合う教育環境を実現するために観点の異なる複数の入学者選抜を実施している。

入学者選抜において、高等学校における教科学習の総合的な達成度を評価するため、学部学科ごとの入学試験教科・科目の設定や、学業以外の分野における秀でた個性（活動歴）、異文化体験、社会人としての経験等を評価する複数の選抜方法の設定など、本学の建学の精神に深い理解を示し、自覚をもって勉学に励もうとする個性豊かで有能な女性を、多様な複数の選考制度を通して広く求めている。

同志社女子大学 学部・学科 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

学芸学部音楽学科

学芸学部音楽学科は、音楽の持つ魅力を礎とし、自立性と協調性を持つ生命力のある女性を育成することを目的としている。演奏専攻は、演奏技術の向上を目指すとともに、オペラ・合唱・室内楽・管弦楽・吹奏楽等の機会を通して、協働して芸術を創り上げる感性を培うことを目標とする。音楽文化専攻は、音楽を創作すること、あるいは美学、社会学、心理学、教育学などの学問体系から音楽の意味や価値を追求することを通して、人間の文化に組み込まれた音楽文化について専門的に研究することを目標とする。この教育目標を達成するため、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

<演奏専攻>

- ・専攻するコース・楽器の基礎的な演奏能力、及び基礎学力を有する者。

<音楽文化専攻>

- ・基礎的な音楽の知識・技能、読解力を備えた者。

【思考・判断・表現】

<演奏専攻>

- ・音楽を形づくっている要素や曲想を感じ取り、自分なりに演奏で表現できる者、またはその資質のある者。

<音楽文化専攻>

- ・課題に対して、自らの経験や既習の考え方など様々な情報から必要なものを取り出して関係付けて考え、論理的に思考・判断した結果を表現できる力を持つ者。

【関心・意欲・態度】

- ・音楽のみならず他の芸術や文化全般について幅広い関心を持つ者。
- ・知的好奇心に基づき、芸術分野だけでなく多様な学問領域に触れる意欲を持つ者。
- ・加えて各専攻で求めるものは以下のとおり。

<演奏専攻>

- ・自らの演奏能力について謙虚な姿勢を持ち、より豊かな表現力を追求する意欲を持つ者。

<音楽文化専攻>

- ・歴史、社会、言語などに対しても関心や学びの意欲を持つ者。

学芸学部メディア創造学科

学芸学部メディア創造学科は、専門分野における高度な知識や、関連した他の多様な学問・芸術分野を幅広く学ぶことにより、メディア活用の知識と技術、創造的な問題解決能力、メディア技術を用いたユニークな発想力と自己表現能力などを修得

することで、主体性を持って社会に関わり、修得した知識・技術・能力を社会において駆使できる女性を育てることを目標としている。この教育目標を達成するため、入学するには以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・日本語と英語の基礎的な読解力と表現力、および基礎学力を備えた者。

【思考・判断・表現】

- ・自らの人生や社会のために、主体的に考え、創造する力を修得しようとする者。

【関心・意欲・態度】

- ・情報技術およびメディアの発達が社会全般に与える影響について、高い関心と探究心を持つ者。
- ・メディア技術を用いた自己表現に取り組む意欲を持つ者。
- ・問題発見や解決にあたり、他者と積極的に協同作業を行う姿勢を持つ者。

学芸学部国際教養学科

学芸学部国際教養学科は、リベラル・アーツ教育を重視し、学生が主体的に取り組む発表会や個別の論文指導を通して、各自の研究テーマについて徹底的に考え、物事の本質を掴むことができる力を養う。日本の文化、伝統、歴史に対する理解を深め、英語圏大学への留学を通して異文化を体験し、他国を理解し、国際理解を積極的に推進する態度や信条を持った学生を育成する。そして、英語を使って、世界中から集まる留学生や英語母語話者と交流を深めると同時に、様々な国際問題や学問的な内容について対等に議論できるような高度な英語力を身に付け、最終的に日本と海外の視点を通して、各自のテーマについて英語で論文を書く。これらの教育目標を達成するため、入学には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高校で学ぶすべての科目に関する幅広い知識を持つ者。特に以下の者を求める。
- ・国語・英語では長文を理解する読解力や論理的思考力を持ち、特に英語力に関しては高校終了時に最低でも英語検定2級程度の英語力を持つ者。
- ・日本文化や日本史、世界史の基礎的な知識を有し、入学後もそれらを継続して学ぶ力のある者。

【思考・判断・表現】

- ・各自の研究テーマについて徹底的に考える力を育むことのできる者。
- ・自らの考えを、英語で話す、または書くことのできる能力を育むことのできる者。

【関心・意欲・態度】

- ・異文化の中で生じる様々な体験や出来事に向き合う心構えを備えている者。
- ・日本文化や日本史に関する知識を積極的に海外に発信すると同時に海外からも意欲的に学ぼうとする者。
- ・国際社会の様々な諸問題に興味を持ち、将来にわたって国際的に活躍したいと考えている者。

現代社会学部社会システム学科

現代社会学部社会システム学科は、女性のライフコースが専門性に立脚していくつか形成される21世紀の新しい社会システムにおいて、これからの女性が進出すると予想される分野を視野に入れて5つのコースを設け、専門的な能力を開発していく。この教育目標を達成するため、入学には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・社会に関連する科目を幅広く学習している者。
- ・高校卒業程度の外国語運用能力を身に付けている者。

【思考・判断・表現】

- ・社会の様々な問題を自ら発見し、科学的な手法を通じてその解決を探究しようとする者。
- ・学んだ知識を適切にまとめて、社会に向けて発信する力を身に付けようとする者。

【関心・意欲・態度】

- ・変化する現代社会における関心を持つ者。
- ・外国語を使ったコミュニケーション能力を通じて、国際理解を推進しようとする者。
- ・ビジネスや法律の専門的な知識を持って、公的機関や民間企業等で活躍したいと考えている者。
- ・京都をはじめとする地域社会の文化、観光のあり方に関心を持つ者。
- ・文化的多様性について関心があり、国の内外で貢献したいと考えている者。

現代社会学部現代こども学科

現代社会学部現代こども学科は、こどもに関わる専門的内容を修得して世界の見方を広げるとともに、課題の探究を通して、あらゆる分野で必要なく問題解決能力＜と＜コミュニケーション能力＞を身に付けることを目指している。これらの力を用いて、未来を担うこどもが大切にされる社会をつくる人材を養成することを目標としている。この教育目標を達成するために、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・基礎学力として、高校で履修するすべての科目の勉強に励んだ者。
- ・とりわけ、幼稚園や小学校の教職課程、保育士養成課程を履修する予定の人は、国語・英語などの人文科学、地歴・公民などの社会科学、理科・数学などの自然科学のみならず、音楽・美術・書道などの芸術や保健体育などの健康スポーツ科学などにも関心を持ち、それらの学習を深めておくこと。

【思考・判断・表現】

- ・学際的な視野や、総合的な判断力、創造力、表現力を身に付けたいと考えている者。
- ・自分の思いや考えを適切にまとめ、こどもや関係者に伝えていく発信力を育むことのできる者。
- ・こどもを取り巻く現代社会に対して、自分なりの問題意識に基づいて問いを立て、調べたり考えたりすることに前向きに取り組むことができる者。

【関心・意欲・態度】

- ・本学科で推進する人と人が互いに心をくばる「ケア」関係のなかで、自分を成長させたいと願う者。
- ・こどもを取り巻く国内外の環境や社会問題を、自分のこととして捉え、その解決に向かう手だてを複数考える意欲がある者。
- ・こどもをはじめ、地域や職場の多様な世代の人々と協働するために自らが果たすべき責任があることを自覚し、考えたことを実現化しようと具体的な行動をとろうとする者。
- ・世界的な視野に立って、人類や自然の共生に関心のある者。

薬学部医療薬学科

薬学部医療薬学科は、医療人としての薬剤師の養成を教育目標の基本とし、学生一人ひとりが持っている才能を生かして、責任感を持って社会に貢献できる女性薬剤師を育み、日々進歩する医療にあって、高度な薬学の知識と技能を有し、豊かな人間性を備えた薬剤師を養成する。このために次のような素養を持つ人物を求める。

【知識・技能】

- ・指数・対数関数の計算、統計及び微積分に関する基礎的内容を理解・習得している者。
- ・無機化学及び有機化学に関する基礎的内容を理解・習得している者。
- ・生物学に関する基礎的内容を理解・習得している者。
- ・日本語や英語文章について基礎的な読解力及び表現力を習得している者。

【思考・判断・表現】

- ・生命の仕組みや病態に対する医薬品の物理化学的性質と作用などに関する専門的知識を身に付けようとする者。
- ・実験・実習・研究を通して薬剤師として求められる実践的な技術、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力を身に付けようとする者。

【関心・意欲・態度】

- ・薬と医療、及び健康について強い関心を持つ者。
- ・将来、医療人である薬剤師として、医療現場、製薬企業、行政など様々な分野において、人々の健康や福祉に貢献したいという強い意欲を持つ者。
- ・人としての基本的な社会的マナーと豊かな人間性を兼ね備えた者。
- ・相手の立場を理解し、相手を思いやる心を持ってコミュニケーションがとれる者。
- ・知的好奇心と学習意欲を持ち、自己研鑽に努力を惜しまず、地道な努力を継続していける者。

看護学部看護学科

看護学科は、高度な知識と技術に基づく、多様な看護ニーズに対応できる看護実践能力を備え、医療現場におけるチーム医療に参画できる「質の高い看護師」を養成することを基本とし、少子高齢社会の看護、医療、保健等に関するさまざまな社会的要請にこたえる人材を養成することを目標とする。この教育目標を達成するために、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高等学校で学習するレベルの基礎的な知識・読解力を備えた者。

【思考・判断・表現】

- ・科学的思考に基づいた判断能力や課題解決能力を発揮し、保健、医療、福祉等のさまざまな場において、ヒューマンケアに基づく看護の実践を目指す者。

【関心・意欲・態度】

- ・本学教育理念と、看護学部看護学科の教育目標に魅力を感じる者。
- ・生命を大切に思い、人間の尊厳を尊重し、豊かな人間性を育むことのできる者。
- ・知的好奇心と学習意欲を持ち、自己研鑽に努力を惜しまない者。

表象文化学部英語英文学科

表象文化学部英語英文学科は、英語4技能（「話す、聞く、読む、書く」）の徹底したトレーニングを1年次から4年次まで少人数クラスで行うことにより、学生が高度な英語運用能力を持つように指導し、英語というツールを用いて国内外の社会に貢献できる人材を育成することを目標としている。さらに、単なる言語のスキル学習にとどまることなく、言語を人間の表象手段として、また文化伝達の主要な媒体として取り上げ、学生たちに言葉を学ぶ意味と意義を理解させようと試みている。具体的には、英米の文学・文化・言語・コミュニケーションの分野における学習内容を表象という大きなくくりの中で理解できることを目指している。目まぐるしく変化し複雑化の度合いを増していく社会に対して、ひとつの考えに固執しては進歩がない。伝統を重視するも、変化に対応することのできる学生を養成することを目標とする。この教育目標を達成するために、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・英語の基礎力、特に文法・構文・語彙等の知識と発音に対する感性をしっかりと身に付けている者。

【思考・判断・表現】

- ・固定観念にとらわれることなく、多角的視野から問題にアプローチすることのできる柔軟な思考能力を持っている者。

【関心・意欲・態度】

- ・言語が成立している社会（歴史・地理など）、また言語によって表現されている文化（文学・宗教など）といった背景知識の必要性を認識している者。

表象文化学部日本語日本文学科

表象文化学部日本語日本文学科は、日本語学・日本語教育・近現代文学・古典文学・日本文化を五つの柱として、それぞれの領域をバランスよく学ぶとともに、多角的な視点から日本の表象文化に迫り、その本質を理解できるようになることを目標としている。また、幅広い知識の習得と興味の探求によって、このグローバル社会のなかで、常に自分で考え行動し、自分を表現できる真の国際人の養成を目標としている。この教育目標を達成するために、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高等学校卒業レベルの国語に関する知識（漢字、語句、文学史、古文単語等）を持つ者。

【思考・判断・表現】

- ・物事を論理的に考える力を育むことができる者。
- ・自らの考えを分かりやすい日本語で表現できる者。

【関心・意欲・態度】

- ・つねに旺盛な知的欲求と探求心を持っている者。
- ・日本語という言語の特質と機能、あるいはその優れた表現としての日本文学に強い関心を抱いて、日本文化を広く深く理解することに意欲を持つ者。

生活科学部人間生活学科

生活科学部人間生活学科は、真に豊かで幸せな家庭生活・人間生活の確立及び人類の福祉の向上に貢献し社会で活躍する人材の養成を目指し、生活をデザインする能力、すなわち、より豊かな生活を思い描きその実現に向けて具体的な方針を立案、計画する能力の獲得を教育目標としている。この教育目標を達成するため、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高等学校で学習するレベルの基礎的な知識・読解力を備えた者。

【思考・判断・表現】

- ・生活の中で直面する課題解決のため、分析力や創造力を育むことのできる者。

【関心・意欲・態度】

- ・家庭から地域社会、地球規模までの広い視野と、生活の向上を目指す自主性・探求心を持つ者。具体的には以下の事項について強い興味や関心を持つ者。
- ・安全で快適な住まいおよび住生活
- ・快適で美しい装いおよび衣生活
- ・地域において人と人が共にくらすためのつながり
- ・現代社会・文化が与えるこどもや家族への影響
- ・現代人がかかえる倫理やこころの問題

生活科学部食物栄養科学科

生活科学部食物栄養科学科は、主に自然科学的方法によって食と栄養に関する実践的かつ総合的な教育・研究を行い、幅広い教養と科学的な思考力を身に付けた人材を育成する。

食物科学専攻では、豊富な実験・実習を通して科学的な思考力と技術力を養い、将来、食品を扱う企業・機関、中・高等学校など、「食」に関するさまざまな領域で活躍できるスペシャリストを養成する。

管理栄養士専攻では、食生活の様々な要素を関連付け、実験・実習を通してそれらを科学的に分析、理解し、将来、保健所、病院、福祉施設、教育・研究機関、企業など、保健、医療、福祉、教育等の分野で人々の生活の質の向上に貢献できる管理栄養士を養成する。この教育目標を達成するために、入学者には以下のような人物を求める。

【知識・技能】

- ・高等学校の化学または生物の内容を理解・習得し、入学後、本学科のカリキュラムに沿って化学・生物両方の学習を継続できる基礎学力を持つ者。

【思考・判断・表現】

＜食物科学専攻＞

- ・食品学・調理学・栄養学を科学的な視点でバランス良く学び、実験・実習における洞察力や論理的思考力を身に付けようとする者。

＜管理栄養士専攻＞

- ・栄養に対する科学的な知識や分析力と実践的な技術、実験・実習における洞察力や論理的思考力を身に付けようとする者。

【関心・意欲・態度】

- ・人とのコミュニケーションを大切にし、奉仕の精神に基づいて、目標達成まで弛まぬ努力を続けることができる者。
- ・高い教養を身に付けて社会で活躍する意志を持つ者。

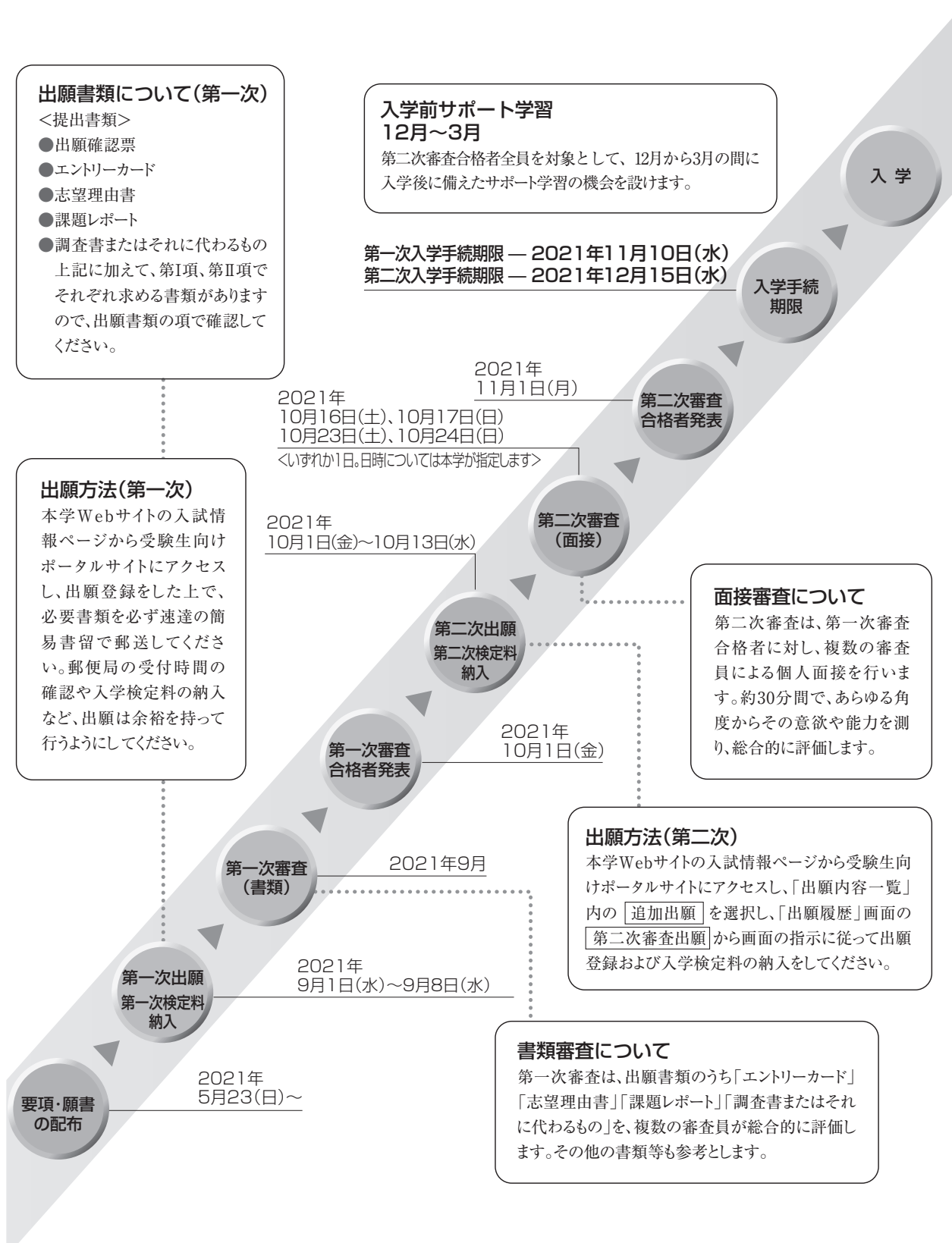
＜食物科学専攻＞

- ・食に対する幅広い関心を持つ者。
- ・本専攻での学習や経験で身に付けた知識や技術を生かして、将来、「食」に関するさまざまな領域で活躍したいと考える者。

＜管理栄養士専攻＞

- ・食生活と健康に対する強い関心を持つ者。
- ・本専攻での食や栄養に関する専門的な知識や技術を生かして、将来、保健、医療、福祉、教育、研究などの分野で人々の生活の質の向上に貢献したいと考える者。

スケジュール（出願から入学まで）



インターネット出願の流れ

※事前に選抜日程・出願期間・必要書類等の詳細をご確認ください。

受験生向けポータルサイトの導入

2022年度入試より、受験生向けポータルサイトを開設します。
受験生向けポータルサイトのアカウントで、出願登録、出願確認、
受験票印刷、合否結果照会、入学手続きができます。
※ポータルサイトの利用開始は8月頃を予定しています。

STEP 1 出願に必要な書類の準備

募集要項に記載している出願書類（[第Ⅰ項：12ページ](#)、[第Ⅱ項：16ページ](#)）を確認し準備してください。

STEP 2 出願登録

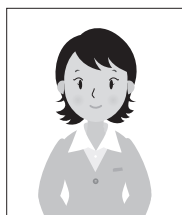
- ①受験生向けポータルサイトからのお知らせやインターネット出願時の各種通知メールが受信できるようにドメイン（@dwc.doshisha.ac.jpと@postanet.jp）を指定受信登録しておいてください。
- ②本学Webサイトの入試情報ページから受験生向けポータルサイトにアクセス（<https://www.dwc.doshisha.ac.jp/admissions>）
※初めて利用する場合はログイン画面の「新規登録」からアカウント登録を行ってください。
- ③トップページの「学校一覧」内の「同志社女子大学」を選択し、「出願」より出願登録する
 - (1) 入試区分の選択
第Ⅰ項と第Ⅱ項を間違いのないように選択してください。
 - (2) 志望学科を選択
 - (3) 志願者情報の入力
入学検定料支払い後の変更はできませんので、よく確認してください。
※メールアドレスは「受信確認メール送信ボタン」を押下することで正しく受信するかどうかを確認することができます。
 - (4) 写真のアップロード
写真の規格等は写真（アップロード用）についての注意（[19ページ](#)）を確認してください。
※カメラ機能を有するスマートフォンやタブレットを使用して出願する場合は、出願時にカメラを起動させて撮影した写真を使用することができます。

適当な写真例



不適当な写真例

※下記のような写真の場合は、出願処理が正しくできませんのでご注意ください。



顔が小さい



マスクを着用している



背景に物や柄が写っている



写真と枠線の間に隙間がある



髪の毛が目にかかっている



ピントが合っていない



フラッシュ等で顔全体が白くなっている



逆光や照明不足で顔全体が暗くなっている



紙写真を撮影している

- (5) 住所や緊急連絡先等を登録する
- (6) 志願者情報を登録する
志願者情報の入力内容を再度確認し、問題がなければ登録を完了させてください。
- (7) 支払方法の選択
入学検定料の支払いは下記のいずれかの方法で行ってください。
①コンビニ支払い ②クレジット決済 ③ペイジー支払い
※支払方法の選択後に表示されたお支払い情報は、支払いの際に必要な番号です。必ず画面を印刷、またはメモしてください。
メールでお支払い情報を送信することもできます。

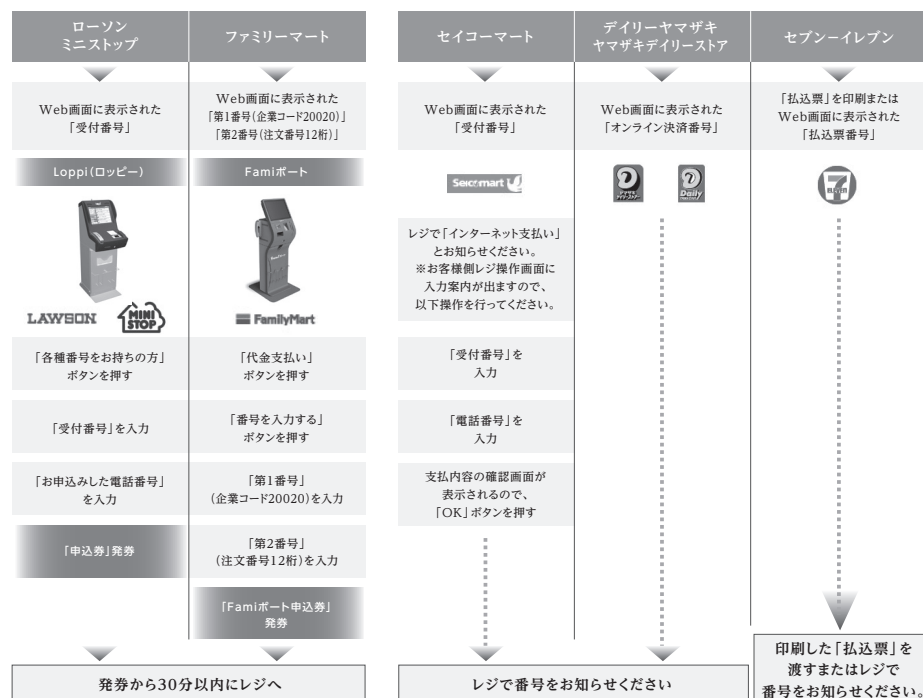
STEP 3 入学検定料の支払い

※入学検定料支払い後の出願登録内容の変更は一切できませんので注意してください。

※入学検定料については「入学検定料」（[19ページ](#)）を確認してください。

※入学検定料の他に別途、決済手数料が必要です。
※一度納入した入学検定料は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。
※入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして大切に保管してください。
※入学検定料の支払い期限は、出願登録した翌日の23:59までです。ただし、出願期間最終日に登録した場合は、当日の23:59までの支払いとなります。
※入学検定料の支払い完了後、出願確認票等を印刷し、出願期間最終日（消印有効）までに郵送しなければなりませんので、十分に余裕を持って出願してください。

A コンビニ支払い ※下記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。



- コンビニ支払いは、現金のみの取扱いとなります。また、1回につき総額30万円を超える支払い(決済手数料を含む)はできません。
- お支払い金額が5万円以上の場合、別途事務手数料が必要です。

B クレジット決済



- ・支払い金額を確認後、クレジットカードの情報を入力し、「お支払い」ボタンを押してください。二重決済を防ぐため「お支払い」ボタンは2回以上押さないようお願いいたします。なお、ご入力いただいたクレジットカード情報(カード番号、有効期限、セキュリティコード)は、インターネット出願サイトでは保有せず、株式会社メタップスベイメントへ提供され、クレジット決済のみに利用します。また、入力データはすべてSSLでデータ暗号化されます。

C ペイジー(金融機関ATM、ゆうちょ銀行/郵便局ATM、ネットバンキング、ゆうちょダイレクト)支払い

- ・「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」等の必要な番号を入力してください。
- ・支払方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、入学検定料をお支払いください。
- コンビニ設置のATMはご利用いただけません。

STEP 4 出願確認票・宛名ラベルの印刷

入学検定料支払い後に届く「インターネット出願入金完了」のメールに記載のURLまたは本学Webサイトの入試情報ページから受験生向けポータルサイトにアクセスし、「出願内容一覧」内の「出願内容を確認」のいずれかにアクセスしてダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷してください。

STEP 5 必要書類の郵送

出願に必要な書類一式を市販の角2封筒に封入して、速達の簡易書留で郵送してください(出願期間最終日消印有効)。

STEP 6 デジタル受験票の確認

出願締切後、受験生向けポータルサイトに一斉にアップロードされます。サイトへのアップロードは9月13日(月)17時頃を予定しています。アップロードされると、登録したメールアドレスに「デジタル受験票作成完了」のメールが届きます。デジタル受験票は「出願内容の確認」からダウンロードし、印刷するに必要な情報を控えてください。

STEP 7 第一次審査合格者発表

合格者には、本人宛(送付先住所)に合格通知書を速達郵便で通知します。また、「合否照会システム」から合否結果の照会ができます。

○「合否照会システム」による合格者発表について

- ①本学Webサイトの入試情報ページから受験生向けポータルサイトにアクセス
- ②トップページの「出願内容一覧」内の「合否結果照会」を選択する
- ③合否結果を確認

※掲載期間は10月1日(金)11:00から10月13日(水)23:59までです。なお、「合否照会システム」の見間違い等を理由とした第二次審査出願期間終了後の出願は一切認めません。また、掲載期間終了後の合否結果の問い合わせには応じられません。

STEP 8 第二次審査の出願および支払方法の選択(第一次審査合格者のみ)

受験生向けポータルサイトにアクセスし、「出願内容一覧」内の「追加出願」を選択し、「出願履歴」画面の「第二次審査出願」から画面の指示に従って出願登録および支払い方法の選択をしてください。

STEP 9 第二次審査の入学検定料支払い

STEP 3の指示に従って入学検定料を支払ってください。ただし、出願確認票の印刷・郵送は不要です。

STEP 10 第二次審査受験

合格通知書に同封する書類に記載の日時に第二次審査を実施します。詳細は20・21ページの「審査日程」および「審査方法」を確認してください。

STEP 11 第二次審査合格者発表

STEP 7と同様の方法で確認してください。

※掲載期間は11月1日(月)11:00から11月10日(水)23:59までです。なお、「合否照会システム」の見間違い等を理由とした入学手続期限終了後の入学手続は一切認めません。また、掲載期間終了後の合否結果の問い合わせには応じられません。

募集要項【第Ⅰ項】

同志社女子大学が創立以来一貫してかかげてきたキリスト教の精神に基づく教育理念に深い理解を示し、個性豊かで有能な学生を受け入れ、「良心」を大切にする人格教育を推進することを目的としています。
また、それぞれの場所で「地の塩、世の光」（マタイによる福音書 5：13-16）として、その「良心」に基づき、責任を果たし、行動し、21世紀の社会で活躍できる女性の育成を目的としています。

学部・学科・専攻・募集人員

学 部	学科・専攻	募集人員（※1）
学芸学部	音楽学科 演奏専攻（※2）	1名
	音楽学科 音楽文化専攻	1名
	メディア創造学科	2名
	国際教養学科	1名
現代社会学部	社会システム学科	3名
	現代こども学科	2名
薬学部	医療薬学科	1名
看護学部	看護学科	1名
表象文化学部	英語英文学科	2名
	日本語日本文学科	2名
生活科学部	人間生活学科	1名
	食物栄養科学科 食物科学専攻	1名
合 計		18名

※1 選考の結果、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

※2 音楽学科演奏専攻入試コース・楽器については[26ページ](#)の一覧表を参照してください。

出願資格

建学の精神・教育理念を理解し、本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ者で、次の各号（1～5）の条件をすべて満たしている女子。

- 次のいずれかの要件に該当する者。ただし、薬学部医療薬学科、看護学部看護学科については①に限る。
 - ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
 - ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
 - ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - (1)外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2022年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2022年3月31日までに修了見込みの者。
 - (3)専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2022年3月31日までに修了見込みの者。
 - (4)文部科学大臣の指定した者。
 - (5)文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）、および2022年3月31日までに合格見込みの者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの。
 - (6)本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年3月31日までに18歳に達するもの。

※出願資格1.-(③)-(6)による出願希望者は、入学資格審査を受けなければなりません。出願に先立ち2021年7月23日（金）までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）へ問い合わせてください。

- 同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

【出願および入学手続にあたっての注意事項】

- 本学推薦入学試験B（指定校推薦入学試験）への出願変更を含め、AO方式入学者選抜に出願後、第一次審査の出願締切日以降の辞退は一切認めません（推薦入学試験B〈指定校推薦入学試験〉への出願書類は受理しません）。
- AO方式入学者選抜に出願後、出願の取り消しを希望する場合は、第一次審査の出願締切日前日の9月7日（火）（消印有効）までに「出願取消届」を本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）宛に速達の簡易書留で郵送した場合に限り、出願を取り消すことができ、入学検定料を返還します。
- 第一次審査（書類審査）に合格した場合は、第二次審査（個人面接）を必ず受験（出願）し、第二次審査に合格した場合は、必ず入学手続を行ってください。
- 学芸学部国際教養学科では、2年次から3年次にかけて、英語圏の大学への1年間の留学を義務付けています。
- 現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。
- 看護学部看護学科の保健師国家試験受験資格を得るために必要な科目の履修については、定員を10名と定めています。3年次秋学期に選考を行います。

3. 次のいずれかの要件に該当する者。

- ①出願時期まで引き続きおおむね3カ年以上のプロテスタント教会における教会生活経験のある者。
- ②キリスト教主義教育の高等学校に在学し、高校生活の中で2年以上特に顕著な宗教（キリスト教）活動を行った者。

注1) 薬学部医療薬学科については次の①②のすべてに該当する者。

- ①高等学校を卒業見込みの者は、高等学校第3学年1学期まで（不可能な場合は第2学年修了時まで）の、高等学校を卒業した者は高等学校第3学年修了時の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.3以上の者。
- ②「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みで「化学」を履修済みまたは履修し終える見込みの者。
※旧教育課程履修者は「化学Ⅰ、化学Ⅱ」および「生物Ⅰ」を履修済みの者。

注2) 看護学部看護学科については次の①②のすべてに該当する者。

- ①高等学校を卒業見込みの者は、高等学校第3学年1学期まで（不可能な場合は第2学年修了時まで）の、高等学校を卒業した者は高等学校第3学年修了時の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.3以上の者。
- ②「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みの者。
※旧教育課程履修者は「化学Ⅰ」および「生物Ⅰ」を履修済みの者。

注3) 生活科学部食物栄養科学科については「化学基礎」および「生物基礎」を履修済みで「化学」または「生物」を履修済みまたは履修し終える見込みの者。

※旧教育課程履修者は「化学Ⅰ」および「生物Ⅰ」を履修済みの者。

4. 次の①および②の両方の項目について、自己アピールできる活動分野を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

- ①キリスト教精神を十分に理解し、建学の精神や教育理念に基づく本学の諸活動に積極的に参加しようとする者。
- ②能力・知識・教養をキリスト教的「隣人愛」の精神に基づいて、社会に還元することを目的にして、本学において勉学したいとする強い意志を有する者。

5. 学部・学科・専攻ごとに提示している次のいずれかの要件について、自己アピールできる活動分野（原則として高等学校入学後のもの）を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

●**学芸学部 音楽学科 演奏専攻**

音楽について強い関心があり、積極的に勉学し、演奏能力を高めたいと考えている者。

※第二次審査（個人面接）は志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（10分以内）を含みます。

●**学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻**

音楽について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●**学芸学部 メディア創造学科**

メディアあるいは情報の分野において高度な研究をし、その運用能力を身に付けようと考えている者。

●**学芸学部 国際教養学科**

人文・社会系の諸分野を英語で学ぶことに強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者で次の①～②のいずれかに該当する者。

①英語運用能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

実用英語技能検定2級以上、TOEIC (L&R) 510点以上、TOEFL iBT 48点以上、IELTS 4.5以上、GTEC 965点以上、TEAP 4技能 226点(2技能(RL):106点)以上、TEAP CBT 420点以上、ケンブリッジ英語検定 Preliminary (PET) 以上

※有効期間がある資格・スコアは、出願開始日時点で期間内のものに限りします。

※実用英語技能検定CBTやS-CBTも対象とします。

※ TOEIC-IP および TOEFL-ITP は、対象外とします。

※ GTEC はオフィシャルスコアに限りします。

②諸外国と連携した社会奉仕活動（NGO、赤十字、ユニセフ等、地域社会での活動や国際貢献活動等）に積極的に取り組んだ実績を持ち、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査（個人面接）で外国人教員を含む審査員による日本語および英語での面接を行います。

●**現代社会学部 社会システム学科**

現代社会の諸問題について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●**現代社会学部 現代こども学科**

こどもに関する社会的環境について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●**薬学部 医療薬学科**

医療や創薬について強い関心があり、将来、薬剤師や薬学関連領域の職務に就くことを強く望む者。

●**看護学部 看護学科**

医療や看護について強い関心があり、将来、看護職者としての職務に就くことを強く望む者。

●**表象文化学部 英語英文学科**

英語圏の文学・文化、英語学、英語によるコミュニケーションについて強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●**表象文化学部 日本語日本文学科**

日本文学、日本語、日本語教育について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●**生活科学部 人間生活学科**

くらし、こころ、まちづくりについて強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

●**生活科学部 食物栄養科学科 食物科学専攻**

広く食物学に興味を持ち、これからの食のあり方について科学的な視点で勉学したいと考えている者。

出願書類



3～7の出願書類は、「AO方式入学者選拔出願書類一式（郵送で取り寄せた場合）」に同封されています。本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード・印刷することもできます。ただし、上手く印刷できない場合は「AO方式入学者選拔出願書類一式」に同封のものを使用してください。「**1**出願確認票」や本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード・印刷する**3～7**の出願書類は、**ページの拡大・縮小はせずA4サイズで印刷**してください。

1 出願確認票

インターネット出願で出願登録および入学検定料の支払いを済ませた後に届く「インターネット出願入金完了」のメールに記載のURLまたは本学Webサイトの入試情報ページから受験生向けポータルサイトにアクセスし、「出願内容一覧」内の**出願内容を確認**からダウンロードおよび印刷をしてください。

2 出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの

(1) 高等学校の卒業者または卒業見込者

高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期まで（不可能な場合は第2学年修了時まで）、卒業者は第3学年修了時までの、文部科学省指定の様式により、高等学校長が出願前3カ月以内に作成した「調査書」**〈厳封〉**

なお、**在学中に外国へ留学し、単位認定されている場合は、その外国の高等学校（転校があった場合は全て）の「成績証明書またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）」**を添付してください。添付が不可能な場合は、これに代わるものとして在籍期間証明書を添付してください。いずれの提出も不可能な場合は、出願開始日の2週間前までのできる限り早い時期に、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで連絡してください。

- 留学に係る書類は調査書に添付されている場合がありますので高等学校に確認してください。
- 学習指導要録の保存期間を超過した等の理由で調査書を発行できない場合は、出身校の「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。
- 卒業見込者で、最終学年の成績が未決定である場合は、当該学年における直近の成績を総合し、高等学校として判定した成績が最終学年の成績として記入されている「調査書」を提出してください。既卒者は、卒業後に発行されたものであれば認めます。
- 廃校・被災その他の事情により「調査書」が取得できない場合は、出願期間開始までに必ず本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで問い合わせてください。

(2) 外国の高等学校卒業（見込）者または修了（見込）者

次の1、2の書類を提出してください。

1. 外国の高等学校の「卒業（見込）証明書」または「修了（見込）証明書」

* 卒業証明書（Diploma）のコピーを提出する場合は、原本から正しくコピーされたもの〈Certified true copy〉であることの証明を出身高等学校から受けた後、提出してください。

2. 外国の高等学校の「成績証明書」

(3) 高等学校卒業程度認定試験の合格（見込）者（旧検定合格者を含む）

① 「高等学校卒業程度認定試験」合格者または「大学入学資格検定」合格者

下記の1、2の書類を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」または「大学入学資格検定合格証明書」

2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」

* 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」に科目免除がある場合、その科目の単位修得証明書や科目免除を受けることができる技能審査の成績証明書の提出は不要です。

② 「高等学校卒業程度認定試験」合格見込者

「高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書」を提出してください。

③ 「高等学校卒業程度認定試験」を本年度に受験した者

下記の1、2を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」

2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」

ただし、出願締切日までに「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」および「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」が間に合わない場合は、「高等学校卒業程度認定試験」受験票のコピーを提出してください。また、過去に「高等学校卒業程度認定試験」を受験し、既に合格している科目がある場合は、科目合格成績証明書をあわせて提出してください。

※①～③ともに高等学校等に在籍し、単位を修得した者は、「調査書」をあわせて提出してください。

(4) その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる（見込）者

下記の1、2の書類を提出してください。

1. 該当する「卒業（見込）証明書」または「修了（見込）証明書」
2. 該当する「成績証明書」

* 出身学校長が作成する「調査書」がある場合は、上記の1、2に代えて「調査書」を提出してください。

3 出願書類一覧表（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）
出願書類一式の表紙となるものです。出願書類が準備できたら、志願者確認欄に☑を記入し、漏れがないか確認してください。「**7 その他資格等を証明する書類**」については封入する書類の明細を記入してください。

4 エントリーカード（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）

- キリスト教関係活動、学校歴、生徒会・委員会活動、クラブ活動、受賞歴、所有資格、ボランティア活動・地域活動、海外滞在歴、その他の活動を記入してください。（**4-1**、**4-2**）
※これらの活動歴等は、原則として高等学校入学後のものに限りです。
※これらの活動歴等が団体活動の場合、志願者本人が果たした役割を明記してください。
※海外滞在歴は3週間以上のものに限りです。
- 学芸学部音楽学科演奏専攻志願者は、上記に加え「音楽に関する活動歴」ならびに「音楽に関する受賞歴」について、小学校就学時から現在までのものを記入してください。（**4-3**）
- これまでの履歴・活動等および「出願資格4.-①および②」の両方の項目に提示している活動分野に基づき自己アピールを記述してください。（**4-4**）

5 志望理由書（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）
本学および学部・学科・専攻を志望した理由や入学後の学習計画等について、1,200字程度で記述してください。

6 課題レポート（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）
次のテーマで、あなたの考えを1,700字程度で記述してください。

●全学科共通

2021年度宗教部年間テーマ「つながる－予測できない未来を見つめて－」を具体化するために、いまのあなたはどのようなことをしたいと考えていますか。あなたの考えを説明するのにふさわしい聖書箇所を引用しながら自由に述べなさい。

7 教会活動・宗教活動を証明する書類、その他資格等を証明する書類

- 教会または、高等学校教員等による証明書（出願資格に応じて本学所定用紙の3.-①または3.-②を使用してください）。
- その他、エントリーカードに記入した資格等を証明する書類のコピー。
※学芸学部音楽学科演奏専攻志願者は各種コンクール等での入賞・入選等を証明できる資料がある場合は提出してください。
※学芸学部音楽学科音楽文化専攻志願者は上記に加え、オリジナル音楽作品等を提出することもできます。
なお、提出するオリジナル音楽作品等は各種コンクール等での入賞・入選等の有無は問いません。
※学芸学部国際教養学科は上記に加え、下記がある場合は提出してください。なお、出願資格5.-①に該当する志願者は必ず下記の資料を提出してください。
- ・ 出願資格5.-①に該当する志願者（該当者は必ず提出）
資格やスコア（実用英語技能検定、TOEIC（L&R）、TOEFL、IELTS、GTEC、TEAP、TEAP CBT、ケンブリッジ英語検定）を証明できる資料。
- ・ 出願資格5.-②に該当する志願者（資料がある場合のみ提出）
諸外国と連携した社会奉仕活動の実績を証明できる資料。

出願書類についての注意

1. 出願書類は3.-①または3.-②を除き、すべて必ず志願者本人が記入してください。
「**3 出願書類一覧表**」「**4 エントリーカード**」「**5 志望理由書**」「**6 課題レポート**」は必ず黒のボールペン（消えるボールペンは不可）で記入してください。記入を間違えた場合は、誤記入部分に二重線を引き、余白部分に訂正してください。
2. 出願書類に虚偽・不正の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
3. 本学所定用紙の※印欄には記入しないでください。
4. 書類は、「**3 出願書類一覧表**」の順番通りにゼムクリップ等でまとめてください（ホチキス＜ステープル＞は使用しないでください）。「**2 出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの**」はゼムクリップ等でまとめずに封筒のまま出願用封筒に入れてください。
5. 「**7 その他資格等を証明する書類**」については、A4サイズ（裏面使用不可）に縮小または拡大したコピーを1部提出してください。原本は不要です。提出の際には、本人氏名が記載されている箇所を目立つように蛍光ペンでマークし、右下（A4縦）に資料番号を記入してください。
6. いったん提出された書類等の記入事項の変更等は理由の如何にかかわらず認めませんので慎重に記入し、コピーなど控えを残しておいてください。なお、いったん提出された出願書類は返却しません。

募集要項【第Ⅱ項】

学部・学科・専攻・募集人員

学 部	学科・専攻	募集人員（※１）
学芸学部	音楽学科 演奏専攻（※２）	４名
	音楽学科 音楽文化専攻	８名
	メディア創造学科	５名
	国際教養学科	６名
現代社会学部	社会システム学科	10名
	現代こども学科	３名
合 計		36名

※１ 選考の結果、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

※２ 音楽学科演奏専攻入試コース・楽器については[26ページ](#)の一覧表を参照してください。

出願資格

建学の精神・教育理念を理解し、本学における学びや諸活動に自発的・積極的に取り組むとともに、本学の核となる意欲を持つ者で、次の各号（１～３）の条件をすべて満たしている女子。

１．次のいずれかの要件に該当する者。

- ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2022年３月卒業見込みの者。
 - ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2022年３月修了見込みの者。
 - ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2022年３月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - (1)外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2022年３月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2022年３月31日までに修了見込みの者。
 - (3)専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2022年３月31日までに修了見込みの者。
 - (4)文部科学大臣の指定した者。
 - (5)文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）、および2022年３月31日までに合格見込みの者で、2022年３月31日までに18歳に達するもの。
 - (6)本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年３月31日までに18歳に達するもの。
- ※出願資格１．－③－(6)による出願希望者は、入学資格審査を受けなければなりません。出願に先立ち2021年７月23日（金）までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）へ問い合わせてください。

２．同志社女子大学を専願とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者。

【出願および入学手続にあたっての注意事項】

- 本学推薦入学試験Ｂ（指定校推薦入学試験）への出願変更を含め、AO方式入学者選抜に出願後、第一次審査の出願締切日以降の辞退は一切認めません（推薦入学試験Ｂ〈指定校推薦入学試験〉への出願書類は受理しません）。
- AO方式入学者選抜に出願後、出願の取り消しを希望する場合は、第一次審査の出願締切日前日の９月７日（火）（消印有効）までに「出願取消届」を本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）宛に速達の簡易書留で郵送した場合に限り、出願を取り消すことができ、入学検定料を返還します。
- 第一次審査（書類審査）に合格した場合は、第二次審査（個人面接）を必ず受験（出願）し、第二次審査に合格した場合は、必ず入学手続を行ってください。
- 学芸学部国際教養学科では、２年次から３年次にかけて、英語圏の大学への１年間の留学を義務付けています。
- 現代社会学部現代こども学科の保育士養成課程の定員は50名です。入学後に希望調査を行い、希望者が50名を超えた場合は選考を行います。

３．学部・学科・専攻ごとに提示している次の要件のいずれかの項目について、自己アピールできる活動分野（原則として高等学校入学後のもの）を持ち、それを第三者に説明・説得できる能力を有している者。

●学芸学部 音楽学科 演奏専攻

音楽について強い関心があり、積極的に勉強し、演奏能力を高めたいと考えている者。

（自己アピールできる活動分野）

①音楽に関する能力を活かした社会奉仕活動や文化的活動をし、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。

②音楽についての強い関心や深い知識を具体的に提示できる者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査（個人面接）は志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（10分以内）を含みます。

●学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻

音楽について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①音楽に関する能力を活かした社会奉仕活動や文化的活動をし、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。

②音楽についての強い関心や深い知識を具体的に提示できる者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)は任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション(10分以内)を含みます。なお、使用する楽器(ピアノを除く)等は、各自が持参できるものに限りま。

●学芸学部 メディア創造学科

メディアあるいは情報の分野における運用能力や、メディアを用いた表現について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①メディアあるいは情報の分野における運用能力や、メディアを用いた表現について高度な資格や水準(詳細は下記「資格一覧」参照)を有し評価を得ている者。

②芸術・文化活動の分野において、公のコンクール・展覧会で入賞・入選するなど、優れた実績を有する者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)は自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション(約10分間)を含みます。

<学芸学部メディア創造学科 資格一覧(次のいずれか以上の取得者)>

【商工会議所系】

- 日商 PC 検定(文書作成) 2 級
- 日商 PC 検定(データ活用) 2 級

【経済産業省系】

- 情報処理推進機構 基本情報技術者試験
- 情報処理推進機構 IT パスポート試験

【商業高校系】

- 全商 情報処理検定 ビジネス情報部門 1 級
- 全商 情報処理検定 プログラミング部門 1 級
- 全商 ビジネス文書実務検定 ビジネス文書部門 1 級

【工業高校系】

- 全工 情報技術検定 1 級
- 全工 パソコン利用技術検定 1 級

【文部科学省系】

- 情報検定(J 検) 情報システム試験 プログラミングスキル
- 情報検定(J 検) 情報活用試験 1 級
- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定エキスパート
- CG-ARTS 協会 CG エンジニア検定エキスパート
- CG-ARTS 協会 マルチメディア検定エキスパート

【その他の団体】

- ICT プロフィシエンシー検定試験(P 検) 2 級

【メーカー系】

- マイクロソフトオフィススペシャリスト
(MOS: Microsoft Office Specialist)※
※Word、Excel、PowerPoint、Access に限る

【その他】

- 本学アドミッションズオフィス(広報部入学課)までお問い合わせください。

●学芸学部 国際教養学科

人文・社会系の諸分野を英語で学ぶことに強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①英語運用能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

実用英語技能検定2級以上、TOEIC(L&R) 510点以上、TOEFL iBT 48点以上、IELTS 4.5以上、GTEC 965点以上、TEAP 4技能 226点(2技能(RL):106点)以上、TEAP CBT 420点以上、ケンブリッジ英語検定 Preliminary(PET) 以上

※有効期間がある資格・スコアは、出願開始日時時点で期間内のものに限りま。

※実用英語技能検定CBTやS-CBTも対象とします。

※ TOEIC-IP および TOEFL-ITP は、対象外とします。

※ GTEC はオフィシャルスコアに限りま。

②諸外国と連携した社会奉仕活動(NGO、赤十字、ユニセフ等、地域社会での活動や国際貢献活動等)に積極的に取り組んだ実績を持ち、入学後も継続・発展させる意志を持つ者。

※①または②に該当する志願者ともに、第二次審査(個人面接)で外国人教員を含む審査員による日本語および英語での面接を行います。

●現代社会学部 社会システム学科

現代社会の諸問題について強い関心があり、積極的に勉学したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

①外国語・情報等の能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。

②海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。

③継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。

④生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。

⑤文化・スポーツ等の分野で活躍した者。

●現代社会学部 現代こども学科

こどもに関する社会的環境について強い関心があり、積極的に勉強したいと考えている者。

(自己アピールできる活動分野)

- ①外国語・情報等の能力・技術において高度な資格や水準を有し評価を得ている者。
- ②海外留学やその他の体験等を通じ、国際的感覚や幅広い視野を有する者。
- ③継続したボランティア活動や社会奉仕活動で活躍している者。
- ④生徒会やクラブ活動等校内活動で積極的な活動をし、指導的な役割を担った者。
- ⑤文化・スポーツ等の分野で活躍した者。

出願書類



3～7の出願書類は、「AO方式入学者選拔出願書類一式(郵送で取り寄せた場合)」に同封されています。本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード・印刷することもできます。ただし、上手く印刷できない場合は「AO方式入学者選拔出願書類一式」に同封のものを使用してください。「**1**出願確認票」や本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード・印刷する**3～7**の出願書類は、**ページの拡大・縮小はせずA4サイズで印刷**してください。

1出願確認票

インターネット出願で出願登録および入学検定料の支払いを済ませた後に届く「インターネット出願入金完了」のメールに記載のURLまたは本学Webサイトの入試情報ページから受験生向けポータルサイトにアクセスし、「出願内容一覧」内の**出願内容を確認**からダウンロードおよび印刷をしてください。

2出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの

(1)高等学校の卒業者または卒業見込者

高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期まで(不可能な場合は第2学年修了時まで)、卒業者は第3学年修了時までの、文部科学省指定の様式により、高等学校長が出願前3カ月以内に作成した「調査書」**〈厳封〉**。

なお、**在学中に外国へ留学した場合は、その外国の高等学校(転校があった場合は全て)の「成績証明書またはその写し(高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの)」**を添付してください。添付が不可能な場合は、これに代わるものとして在籍期間証明書を添付してください。いずれの提出も不可能な場合は、出願開始日の2週間前までのできる限り早い時期に、本学アドミッションズオフィス(広報部入学課)まで連絡してください。

- 留学に係る書類は調査書に添付されている場合がありますので高等学校に確認してください。
- 学習指導要録の保存期間を超過した等の理由で調査書を発行できない場合は、出身校の「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。
- 卒業見込者で、最終学年の成績が未決定である場合は、当該学年における直近の成績を総合し、高等学校として判定した成績が最終学年の成績として記入されている「調査書」を提出してください。既卒者は、卒業後に発行されたものであれば認めます。
- 廃校・被災その他の事情により「調査書」が取得できない場合は、出願期間開始までに必ず本学アドミッションズオフィス(広報部入学課)まで問い合わせてください。

(2)外国の高等学校卒業(見込)者または修了(見込)者

次の1、2の書類を提出してください。

1. 外国の高等学校の「卒業(見込)証明書」または「修了(見込)証明書」
*卒業証明書(Diploma)のコピーを提出する場合は、原本から正しくコピーされたもの〈Certified true copy〉であることの証明を出身高等学校から受けた後、提出してください。
2. 外国の高等学校の「成績証明書」

(3)高等学校卒業程度認定試験の合格(見込)者(旧検定合格者を含む)

①「高等学校卒業程度認定試験」合格者または「大学入学資格検定」合格者

下記の1、2の書類を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」または「大学入学資格検定合格証明書」
2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」
*「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「大学入学資格検定合格成績証明書」に科目免除がある場合、その科目の単位修得証明書や科目免除を受けることができる技能審査の成績証明書の提出は不要です。

②「高等学校卒業程度認定試験」合格見込者

「高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書」を提出してください。

③「高等学校卒業程度認定試験」を本年度に受験した者

下記の1、2を提出してください。

1. 「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」
2. 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」

ただし、出願締切日までに「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」および「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」が間に合わない場合は、「高等学校卒業程度認定試験」受験票のコピーを提出してください。また、過去に「高等学校卒業程度認定試験」を受験し、既に合格している科目がある場合は、科目合格成績証明書をあわせて提出してください。

※①～③ともに高等学校等に在籍し、単位を修得した者は、「調査書」をあわせて提出してください。

(4)その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる（見込）者

下記の1、2の書類を提出してください。

1. 該当する「卒業（見込）証明書」または「修了（見込）証明書」
2. 該当する「成績証明書」

*出身学校長が作成する「調査書」がある場合は、上記の1、2に代えて「調査書」を提出してください。

3 出願書類一覧表（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）
出願書類一式の表紙となるものです。出願書類が準備できたら、志願者確認欄に☑を記入し、漏れがないか確認してください。「**7 学部・学科・専攻で求める書類、資格等を証明する書類等**」については封入する書類の明細を記入してください。

4 エントリーカード（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）

- 学校歴、生徒会・委員会活動、クラブ活動、受賞歴、所有資格、ボランティア活動・地域活動、海外滞在歴、その他の活動を記入してください。（**4-1**、**4-2**）

※これらの活動歴等は、原則として高等学校入学後のものに限りします。

※これらの活動歴等が団体活動の場合、志願者本人が果たした役割を明記してください。

※海外滞在歴は3週間以上のものに限りします。

- 学芸学部音楽学科演奏専攻志願者は、上記に加え「音楽に関する活動歴」ならびに「音楽に関する受賞歴」について、小学校就学時から現在までのものを記入してください。（**4-3**）

- 志望する学部・専攻名と、「出願資格3.」の学部・学科・専攻ごとに提示している自己アピールできる活動分野の番号を記入し、それに基づき自己アピールを記述してください。（**4-4**）

5 志望理由書（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）
本学および学部・学科・専攻を志望した理由や入学後の学習計画等について、1,200字程度で記述してください。

6 課題レポート（本学所定用紙。「AO方式入学選抜出願書類一式」に同封のものもしくは本学Webサイトの入試情報ページからダウンロード）

学部・学科・専攻ごとに設定した下記の課題について、1,700字程度で記述してください。

●音楽学科演奏専攻

演奏する時にあなたが大切にしていることを述べなさい。

●音楽学科音楽文化専攻

昨年からのコロナ禍で、音楽のみならず文化的な活動は著しく制限されてきた。ライブハウスや映画館は閉鎖され、コンサートは延期となった。今では少しずつ、厳格な感染対策を施しながら再開されているが、まだまだ自由な活動には程遠いのが現実である。音楽など人間の生存には必要ないのだから制限は当たり前という考え方もある一方、音楽をはじめとする文化活動こそが人間らしさをもたらすものだという考え方もある。このような状況に関して、あなたの考えを論理的に述べなさい。

●メディア創造学科

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）に関する社会的功罪を具体的事例を挙げて述べなさい。なおその際、マス・メディアが果たすべき役割について触れ、あなた自身の意見を盛り込むこと。

●国際教養学科

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大というパンデミック状況下で、2020年春以降、人の移動が著しく制限されてきた世の中でお求められる、グローバルに活躍するための力とはどのようなものであるか、4年間の学びの真ん中の1年を英語圏の大学への留学に充てる本学科に身を置いて学修することの利点を複数示しながら論じなさい。

●社会システム学科

新型コロナウイルス感染症の世界的なパンデミックが原因となって引き起こされた、国内外の社会問題に関するトピックやニュースを一つ取り上げ、それを選んだ理由を説明した上で、その問題の背景や要因などを交え自由に論じなさい。

●現代こども学科

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による様々な影響が世界中に拡大している。このコロナ禍にあって、子どもの生活や学びも変わりつつある。

(1)子どもの生活や学びの変化について、あなたが報道等で知った事例を挙げ、コロナ禍の前後でどう変わったかを述べなさい。

(2)コロナ禍で変化していく子どもの生活や学びであるが、変わらずに大切にすべきことがある。それがどのようなものであるか、コロナ禍の状況でどう対応していけばよいのかを具体的に述べなさい。

7 学部・学科・専攻で求める書類、資格等を証明する書類等

●学芸学部 音楽学科 演奏専攻

- ・諸活動の実践を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。
- ・各種コンクール等での入賞・入選等を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。

●学芸学部 音楽学科 音楽文化専攻

- ・諸活動の実践を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。
- ※上記に加え、オリジナル音楽作品等を提出することもできます（オリジナル音楽作品等がある場合のみ提出）。
- なお、提出するオリジナル音楽作品等は各種コンクール等での入賞・入選等の有無は問いません。

●学芸学部 メディア創造学科

- ・出願資格 3.-①に該当する志願者（該当者は必ず提出）
資格やスコアを証明できる資料。
- ・出願資格 3.-②に該当する志願者（該当者は必ず提出）
入賞・入選等、優れた実績を証明できる資料。
※上記に加え、補足資料として入賞・入選等の優れた実績を得たオリジナル作品等を提出することもできます（オリジナル作品等がある場合のみ提出）。

●学芸学部 国際教養学科

- ・出願資格 3.-①に該当する志願者（該当者は必ず提出）
資格やスコア（実用英語技能検定、TOEIC (L&R)、TOEFL、IELTS、GTEC、TEAP、TEAP CBT、ケンブリッジ英語検定）を証明できる資料。
- ・出願資格 3.-②に該当する志願者（資料がある場合のみ提出）
諸外国と連携した社会奉仕活動の実績を証明できる資料。

●現代社会学部 社会システム学科・現代こども学科

- ・資格やスコアを証明できる資料、入賞・入選等を証明できる資料等、諸活動を証明できる資料（資料がある場合のみ提出）。

出願書類についての注意

1. 出願書類はすべて必ず志願者本人が記入してください。
「3 出願書類一覧表」「4 エントリーカード」「5 志望理由書」「6 課題レポート」は必ず黒のボールペン（消えるボールペンは不可）で記入してください。記入を間違えた場合は、誤記入部分に二重線を引き、余白部分に訂正してください。
2. 出願書類に虚偽・不正の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
3. 本学所定用紙の※印欄には記入しないでください。
4. 書類は、「3 出願書類一覧表」の順番通りにゼムクリップ等でまとめてください（ホチキス<ステープル>を使用したり、クリアブックに入れる等しないでください）。「2 出身高等学校の調査書またはそれに代わるもの」はゼムクリップ等でまとめずに封筒のまま出願用封筒に入れてください。
5. 「7 学部・学科・専攻で求める書類、資格等を証明する書類等」については、A4 サイズ（裏面使用不可）に縮小または拡大したコピーを1部提出してください。原本は不要です。提出の際には、本人氏名が記載されている箇所を目立つように蛍光ペンでマークし、右下（A4 縦）に資料番号を記入してください。ただし、学芸学部音楽学科音楽文化専攻およびメディア創造学科の志願者がオリジナル作品等を提出する際、出願用封筒に入らない場合は、作品に氏名を明記の上、別便にて送付してください。
6. いったん提出された書類等の記入事項の変更等は理由の如何にかかわらず認めませんので慎重に記入し、コピーなど控えを残しておいてください。なお、いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、学芸学部音楽学科音楽文化専攻およびメディア創造学科の出願資格 3.-②に該当する志願者から提出されたオリジナル作品等については可否の結果にかかわらず返却します。

募集要項【第Ⅰ項・第Ⅱ項共通】

入学検定料

第一次審査 10,000円 納入は2021年9月1日(水)以降2021年9月8日(水)までに行ってください。

第二次審査 25,000円 納入は2021年10月1日(金)以降2021年10月13日(水)までに行ってください。

〈納入方法〉次のいずれかの方法で手続きしてください。

●Aコンビニ支払い ●Bクレジット決済 ●Cペイジー支払い

出願期間および出願方法

第一次審査

〈出願期間〉

インターネット出願：2021年9月1日(水)～9月8日(水) 17:00

〈必要書類郵送期限〉2021年9月8日(水) 消印有効

〈出願方法〉

本学Webサイトの入試情報ページから受験生向けポータルサイトにアクセスし、出願登録した上で、必要書類を必ず速達の簡易書留で出願期間内(消印有効)に郵送してください(郵便局の窓口で渡される「書留受領証」は保管しておいてください)。本学アドミッションズオフィス(広報部入学課)の窓口では一切受け付けません。

なお、一旦提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

また、出願書類の受け取り状況に関する問い合わせには応じられません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。

第二次審査(第一次審査合格者のみ)

〈出願期間〉

インターネット出願：2021年10月1日(金)～10月13日(水)

〈出願方法〉

受験生向けポータルサイトにアクセスし、「出願内容一覧」内の追加出願を選択し、「出願履歴」画面の第二次審査出願から画面の指示に従って出願登録および支払方法の選択をしてください。第二次審査の入学検定料は出願期間内に納入を完了させてください。

※インターネット出願の流れは[8・9ページ](#)を参照してください。

写真(アップロード用)についての注意

- ・3カ月以内に撮影した正面上半身無帽、無背景のカラー写真に限ります。
- ・ファイル形式はJPEGファイル(.jpgまたは.jpeg)を使用してください。
※iphoneの標準形式はHEIFファイル(.heifまたは.heic)ですが、HEIFファイルは使用できませんのでご注意ください。
- ・写真サイズは3MB未満、縦400ピクセル×横300ピクセル以上のものを使用してください。
- ・カメラ機能を有するスマートフォンやタブレットを使用して出願する場合は、志願者情報入力時に写真を撮影してアップロードすることもできます。
- ・髪が目が見えている写真および顔が小さく本人確認ができない写真、不鮮明な写真等は使用できません(8ページの不適当な写真例参照)。
- ・受験の際、メガネを着用する場合は、メガネ着用写真を使用してください。
- ・高等学校の制服での写真も可とします。

〈アップロードされた写真の承認または否認について〉

- ・アップロードされた写真は、本学が確認し、承認または否認(不適当な写真と判断した場合)のメールを送信します。
- ・入学検定料を支払った翌日(土・日・祝は除く)に、「インターネット出願 顔写真承認」または「インターネット出願 顔写真否認」のメールが届きますので「インターネット出願 顔写真否認」のメールが届いた場合は、受験生向けポータルサイトにアクセスし、「出願内容一覧」内の出願内容を確認から再度、適当な写真をアップロードしてください。

出願上の注意

- AO方式入学者選抜は、同志社女子大学を「専願」とし、合格した場合は、本学への入学を確約できる者を対象とした選抜方式です。
- 本学推薦入学試験B（指定校推薦入学試験）への出願変更を含め、AO方式入学者選抜に**出願後、第一次審査の出願締切日以降の辞退は一切認めません**（推薦入学試験B〈指定校推薦入学試験〉への出願書類は受理しません）。
- 第一次審査（書類審査）に合格した場合は、第二次審査（個人面接）を必ず受験（出願）し、第二次審査に合格した場合は、**必ず入学手続を行ってください**。
- AO方式入学者選抜に出願後、出願の取り消しを希望する場合は、第一次審査の出願締切日前日の9月7日（火）（消印有効）までに「出願取消届」を本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）宛に速達の簡易書留で郵送した場合に限り、出願を取り消すことができ、入学検定料を返還します。
- 第Ⅰ項と第Ⅱ項との併願および複数の学科を併願することはできません。
- **いったん提出された出願書類は返却しません**。
- その他、AO方式入学者選抜についての問い合わせは、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）までお願いします。

AO方式入学者選抜は専願の選抜方式のため、いったん納入された入学手続金は、理由の如何にかかわらず返還しません。

障がい等のある志願者の受験および修学上の要望について

受験方法や入学後の修学について配慮を希望する場合は、必ず2021年7月30日（金）までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）までお電話ください。電話連絡後、「受験上の配慮申請書」に必要事項を記入し、自署押印のうえ、アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで郵送により届け出てください。申し出の内容によっては、ヒアリングを実施するために本学にお越しいただく場合があります。申し出の内容に関わる情報については、アドミッションズオフィス（広報部入学課）および当該学部学科事務室、学生支援課等の関連部署間で共有します。

期日を過ぎた場合や申し出の内容によっては、試験会場や受入体制の準備が間に合わずご希望に沿った配慮ができない場合や、本学が対応できる入学後のサポート内容を事前に確認できない場合があります。

※出願後の不慮の事故等による負傷や急な疾病等の場合は、期日が過ぎていても至急、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで申し出てください。

※受験上の配慮を希望しない場合でも、入学後の修学についての配慮が必要な場合は、必ず上記の期限までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで申し出てください。

大規模自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学のための機会を確保を図るために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置を設けています。特別措置の適用を希望される方は、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで申し出てください。

審査日程

第一次審査（書類） **2021年9月**

第二次審査（面接） **2021年10月16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）**

〈いずれか1日。日時については本学が指定します〉

第二次審査（面接）試験場は、すべて本学京田辺キャンパスです。

審査方法

第一次審査——書類審査

- 出願書類のうち「エントリーカード」「志望理由書」「課題レポート」「調査書またはそれに代わるもの」を、複数の審査員が総合的に評価します。その他の書類等も参考とします。

第二次審査——個人面接（約30分間）

- 第二次審査は、第一次審査合格者に対し、複数の審査員による個人面接を実施し、総合的に評価します。
- 第Ⅰ項および第Ⅱ項の学芸学部音楽学科演奏専攻の志願者に対しては、志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱（10分以内）を含みます。詳しくは、別紙「学芸学部音楽学科演奏専攻第Ⅰ項・第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。
- 第Ⅱ項の学芸学部音楽学科音楽文化専攻の志願者に対しては、任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション（10分以内）を含みます。なお、使用する楽器（ピアノを除く）等は、各自が持参できるものに限り、詳しくは、別紙「学芸学部音楽学科音楽文化専攻第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。
- 第Ⅱ項の学芸学部メディア創造学科の志願者に対しては、自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション（約10分間）を含みます。詳しくは、別紙「学芸学部メディア創造学科第Ⅱ項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。
- 第Ⅰ項および第Ⅱ項の学芸学部国際教養学科の志願者に対しては、外国人教員を含む審査員による日本語および英語での面接を行います。
- 第一次審査合格者には合格者発表時に第二次審査（面接）日時を通知しますので、指示された通りに集合してください。

合格者発表

第一次審査 2021年10月1日(金)

第二次審査 2021年11月1日(月)

合格者には本人宛（送付先住所）に合格通知書を速達郵便または配達日指定郵便で通知します。不合格者には、郵送による通知は行いません。また、「可否照会システム」から可否結果の照会ができます（[9ページのSTEP 7・11参照](#)）。

合格者発表日の翌日中に郵便が未着の場合は、本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）まで連絡してください（第一次審査の場合は、10月4日（月）9：00～11：30に、第二次審査の場合は、11月3日（水）9：00～11：30にお願いします）。

なお、合格通知書未着以外の問い合わせには一切応じられません。

※第二次審査の面接を欠席した場合、可否判定対象外となります。その場合は、可否照会を行いません。

〈出身高等学校長宛の可否結果の通知について〉

本学ではAO方式入学者選抜において、志願者本人の承諾を得た場合のみ、出身高等学校長宛に可否結果を通知しています。各校にはデータの取り扱いに守秘をお願いし、利用目的を「今後の進学指導上の資料」に限定して提供しています。この「出身高等学校長宛の可否結果」について承諾できない場合は、インターネット出願時に「高校非通知」にチェックを入れてください。なお、志願者本人の意思表示が無い場合は、承諾を得たものとして取り扱います。

入学手続

受験生向けポータルサイトにアクセスし、「出願内容一覧」内の[入学手続](#)を選択し、画面に従って入学手続登録を行い、入学手続期限内に入学手続金を納入してください。

1. 入学手続金納入期限

【第一次入学手続期限】 2021年11月10日(水)

第一次入学手続金として入学金（260,000円）を納入してください。

【第二次入学手続期限】 2021年12月15日(水)

第二次入学手続金を納入してください。

その他入学手続の詳細については、合格者に通知します。

なお、AO方式入学者選抜は専願の選抜方式のため、いったん納入された入学手続金は、理由の如何にかかわらず返還しません。

2. 学生納付金

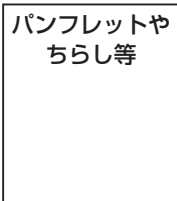
2022年度 新入学生学生納付金は別表（[23ページ](#)）を参照してください。

証明書類提出時の注意

エントリーカード（書類番号④）に記載した〔受賞歴〕、〔音楽に関する活動歴〕、〔音楽に関する受賞歴〕について資料を提出する場合、以下の点に注意して資料を準備してください。

●音楽に関する活動歴（音楽学科 演奏専攻）

- ・諸活動の実践を証明できる資料
※証明できる資料がない場合は、資料番号欄に“なし。”と記入してください。



→活動歴欄に記入した活動期間および活動内容（イベント名、開催日等）と志願者本人の参加が確認できること。

●音楽・文化・芸術・スポーツでの受賞（全学科）

- ・個人の場合



→大会名、主催機関名、開催日、順位、受賞者氏名が確認できること。
※賞が明確に判るように濃度を調整してコピーしてください。

- ・団体の場合



大会名、主催機関名、開催日、順位、受賞校（チーム）が確認できること。
※賞が明確に判るように濃度を調整してコピーしてください。

→いずれも大会名、開催日、出場者名（志願者本人の氏名が記載されている）、順位が確認できる内容であること。

●資料番号の付け方について

資料番号が必要な書類が1件につき複数種類ある場合は、出願書類一覧表（書類番号③）の資料番号に対して枝番を付番してください。

《例》高校3年時の20××年5月に第〇〇回△△△大会団体戦で優勝した際の資料として、賞状とメンバー表とトーナメント表を提出する場合

- ・出願書類一覧表

資料番号	書類の内容（書類番号7の明細）
7-①	第〇〇回 △△△大会団体戦 優勝

- ・エントリーカード（書類番号④-1〔受賞歴〕欄）

〔受賞歴〕文化・芸術・スポーツ等の受賞歴を記入し、賞状等のコピーを資料として添付してください。

（団体で受賞した場合は、そのメンバーであることが証明できる資料も必ず提出してください）

*高等学校入学後のものに限りです。

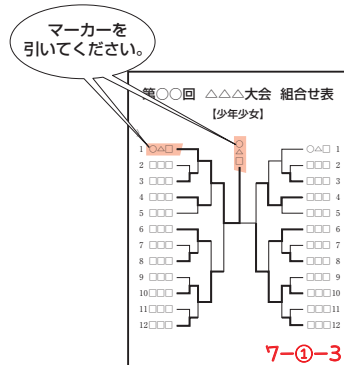
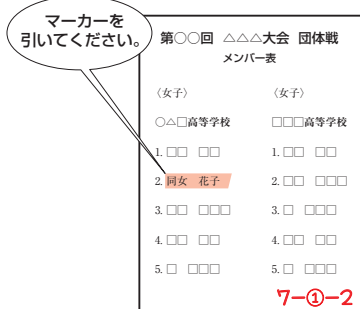
*音楽学科演奏専攻志願者の音楽に関する受賞歴は、「音楽に関する受賞歴」欄（④-3）に記入してください。

受賞年月	名称・成績・記録等	主催機関名	団体または個人	資料番号※
20××年 5月(高校3年)	第〇〇回△△△大会団体戦 優勝	◇◇◇連盟	団体・個人	7-①
20 年 月(高校 年)			団体・個人	7-

- ・各資料の資料番号

※複数資料を縮小して、1枚にまとめないでください。

※両面コピーしないでください。



新入学生学生納付金

■2022年度 新入学生学生納付金（年額）

入学年度（1年次）

（単位：円）

		学芸学部				現代社会学部		薬学部	看護学部	表象文化学部		生活科学部	
		音楽学科 (演奏専攻)	音楽学科 (音楽文化専攻)	メディア創造 学科	国際教養 学科	社会システム 学科	現代こども 学科	医療薬 科	看護学科	英語英文 学科	日本語日本文 学	人間生活 科学	食物栄養科学科 (食物科学専攻)
学 費	入 学 金 (入学年度の金)	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000
	授 業 料	1,182,000	1,090,000	916,000	820,000	802,000	883,000	1,160,000	1,250,000	802,000	810,000	883,000	916,000
	教育充実費	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	実験実習料	70,000	70,000	130,000	0	0	28,000	600,000	0	0	0	28,000	51,000
諸 費	栄光会費	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	学生会費	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	学 会 費	5,000	5,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
合 計		1,771,000	1,679,000	1,563,000	1,337,000	1,319,000	1,428,000	2,277,000	1,767,000	1,319,000	1,327,000	1,428,000	1,484,000
入学手続金		1,016,000	970,000	913,000	800,000	791,000	845,000	1,270,000	1,015,000	791,000	795,000	845,000	873,000
内 訳	第一次入学手続金 (入学金)	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000	260,000
	第二次入学手続金	756,000	710,000	653,000	540,000	531,000	585,000	1,010,000	755,000	531,000	535,000	585,000	613,000

注) 入学年度合計額から入学手続金を差し引いた残額（秋学期分）の納入については、9月下旬に通知します。

2年目以降

（単位：円）

	学 芸 学 部				現代社会学部		薬学部	看護学部	表象文化学部		生活科学部	
	音楽学科 (演奏専攻)	音楽学科 (音楽文化専攻)	メディア創造 学 科	国際教養 学 科	社会システム 学 科	現代こども 学 科	医 療 薬 学 科	看護学科	英語英文 学 科	日本語日本文 学 科	人間生活 学 科	食物栄養科学科 (食物科学専攻)
学生納付金(毎年度)	1,644,000	1,544,000	1,432,000	1,224,000	1,188,000	1,289,000	2,254,000	1,734,000	1,188,000	1,188,000	1,289,000	1,353,000

注) 薬学部の学生納付金には、5年次に予定されている病院実務実習・薬局実務実習の実習費が含まれています。

注) 看護学部の学生納付金には、1年次から4年次に予定されている学外実習に係る実習費が含まれています。

注) 4年次（薬学部は6年次）の秋学期に同窓会費（18,000円）を徴収する予定です。

■学芸学部国際教養学科の留学期間中の学生納付金および留学に係る費用について

- ・学芸学部国際教養学科は、本学学生納付金（学費および諸費）の他、留学に関する費用が別途必要です。
- ・留学期間中も本学学生納付金（学費および諸費）の全額納入が必要です。
- ・留学に関する費用は、留学する国、大学、プログラムにより異なります。
- ・留学先大学授業料（下表（a））に対し、留学期間の本学授業料相当額（下表（b））を充当し、差額は別途徴収します。
- ・留学先は、本人の希望、英語力、学内成績等を総合的に判断して決定されます。また、学科の上位8名の学生に対しては留学先大学授業料（下表（a））の全額を本学が負担します（ただし、本学学生納付金（学費および諸費）は全額納入が必要です）。

学芸学部国際教養学科の留学に係る費用（概算）および自己負担額の目安

		アメリカ州立大学	イギリス国立大学	カナダ州立大学	オーストラリア州立大学	ニュージーランド国立大学
授 業 料	(a)留学先大学授業料	\$ 15,000	£ 16,000	\$ 15,000	\$ 16,000	\$ 20,000
		¥ 1,725,000	¥ 2,400,000	¥ 1,350,000	¥ 1,360,000	¥ 1,600,000
	(b)本学授業料相当額	¥ 970,000	¥ 970,000	¥ 970,000	¥ 970,000	¥ 970,000
	(c) (a) - (b)	¥ 755,000	¥ 1,430,000	¥ 380,000	¥ 390,000	¥ 630,000
寮 費 ・ 食 費	(d)寮費・食費	\$ 12,000	£ 8,000	\$ 10,000	\$ 15,000	\$ 13,000
		¥ 1,380,000	¥ 1,200,000	¥ 900,000	¥ 1,275,000	¥ 1,040,000
合 計	(e)自己負担額目安(c)+(d)	¥ 2,135,000	¥ 2,630,000	¥ 1,280,000	¥ 1,665,000	¥ 1,670,000

為替レート 米ドル (US\$) ¥115 英国ポンド (£) ¥150 カナダドル (CA\$) ¥90 オーストラリアドル (AU\$) ¥85 ニュージーランドドル (NZ\$) ¥80

注) あくまでも留学に関する費用の概算を示すためのものです。

注) 2021年度現在の留学先大学の授業料や寮費・食費、為替レートを基準に算出していますので変動があります。

注) 別途、渡航費用、授業料以外の諸費用（本学指定の海外旅行保険（留学生保険）、留学先大学指定保険（留学先による）、学生会費、登録料、教科書代など）およびその他現地での生活費が必要です。

■寄付金について

学生支援および教育研究環境充実等のために「同志社女子大学サポーターズ募金"ぶどうの樹"」の募集をしています。
ただし、寄付は任意で、入学前には募集していません。

高等教育の修学支援新制度への本学の対応について

同志社女子大学は、文部科学省が実施する「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）」の対象機関に認定されています。

2022年度本学入学予定者の授業料等減免につきましては、入学手続き納入期限までに、いったん入学手続き全額を納入していただきます。その後、修学支援新制度の対象者につきましては、入学後に本学で減免の申請手続きを行っていただき、減免対象額を還付いたします。

*入学手続き納入期限の延長は行いませんのでご注意ください。

高等教育の修学支援新制度の詳細は、下記のWeb サイトをご覧ください。

文部科学省「高等教育の修学支援新制度」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

日本学生支援機構「奨学金の制度（給付型）」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

学寮・下宿について

1. 学寮

安全・安心と「快適な寮生活」を提供いたします。全室洋個室でプライベートな時間を確保、朝夕の食事が健康管理をサポートします。学寮は、入学後の自立支援に重点を置き、在寮年限を入学時より2年次終了までの2年間としています。（ただし、国際教養学科生は2年次に留学するため、在寮年限は入学時より2年次の春学期終了までとなります。）

みぎわ寮（定員74名）

今出川キャンパス近郊（徒歩約10分）にあり、2019年4月より全室個室となってリニューアルオープンしました。各階にはラウンジや共有キッチンが配置されています。

いづみ寮（定員127名）

京田辺キャンパス正門前に新たに建設され、2020年4月に開寮しました。6個室を1ユニットとした新しいタイプの学寮です。ユニット内には共有リビング、パウダーコーナー、ミニキッチンも配置されています。

入寮希望者は合格者発表後、本学所定の入寮願書を本学Webサイトよりダウンロードするか、**学生支援課**まで郵送で請求してください。

郵送で請求する場合は受験番号および電話番号を明記の上、返信用宛名明記の封筒（速達料金を含む切手384円分貼付）を必ず同封してください。

☐ 問い合わせ先

同志社女子大学 学生支援部学生支援課

TEL.075-251-4136(直通) 〒602-0893 京都市上京区今出川通寺町西入

☐ 学寮に関する費用（2022年度入学生）

	みぎわ寮	いづみ寮
入寮費（入学時のみ）	100,000円	100,000円
寮費（年額）	588,000円	480,000円
寮食費（年額）	288,200円※	288,200円※

※(参考)2021年度の寮食費

寮内ダイニングホールにて朝・夕食を提供します。寮食費の年額は、年度の休暇期間等により異なります。

2. 下宿

（株）同志社エンタープライズ（学校法人同志社100%出資により設立された事業会社）と連携する地元の賃貸住宅仲介会社7社にて紹介しています。

なお、学寮および下宿についての詳細は、合格者に案内します。

入学後のキャンパスについて

2022年度新入生が授業を受けるキャンパスは下記の通りになります。

京田辺キャンパス (京都府京田辺市興戸)		今出川キャンパス (京都市上京区今出川通寺町西入)	
学 芸 学 部	音楽学科	表 象 文 化 学 部	英語英文学科
〃	メディア創造学科	〃	日本語日本文学科
〃	国際教養学科	生 活 科 学 部	人間生活学科
現 代 社 会 学 部	社会システム学科	〃	食物栄養科学科
〃	現代こども学科		
薬 学 部	医療薬学科		
看 護 学 部	看護学科		

入学試験実施当日の対応について

1. 不可抗力による事故等について
大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害または火災、停電、感染症、その他不可抗力による事故等が発生した場合、面接開始時刻の繰り下げ等の措置をとることがあります。ただし、それによって生じた受験者負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
2. 受験者への連絡について
上記1. の措置をとる場合の受験者への連絡は、本学 Web サイトの入試情報ページ上で行います。

入学試験実施に関して感染症に罹患した受験者への対応について（第二次審査）

第二次審査（本学が指定する面接日）当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や審査員等に感染する恐れがありますので、第二次審査の受験をご遠慮願います。

この理由により第二次審査を欠席する場合は、第二次審査の入学検定料を返還しますので、下記の要領で手続きを行ってください。

1. 入学検定料返還の対象者
学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等）に罹患し、治癒していないために第二次審査を欠席した志願者
2. 入学検定料の返還申請方法
 - (1) 次の日時までに本学アドミッションズオフィス（広報部入学課）へ電話連絡をしてください。
受付日時：①第二次審査（本学が指定する面接日）の前日までの平日 9:00～17:00（11:30～12:30を除く）
②第二次審査（本学が指定する面接日）当日 集合時刻まで
※受付日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います（入学検定料の返還はしません）。
 - (2) 申請書類を2週間以内に郵送にて提出してください。
①申請書類（電話による申請受付後に本学よりお渡しします）
②診断書（病名（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名）および加療期間（欠席した試験日が含まれているもの）が記載されているもの）

※上記理由に該当する場合、第二次審査（面接）の追試験を実施する場合があります。上記2.（1）の受付日時に電話連絡をしてください。

【新型コロナウイルス感染症等に関する注意事項】

新型コロナウイルス感染症等への対応により、今後、AO方式入学者選抜について新たなお知らせが発生した場合は、随時本学Webサイトの入試情報ページでお知らせします。

志願者の個人情報の保護について

「個人情報の保護に関する法律」の施行にともない、学校法人同志社では個人情報の取り扱いについて「個人情報保護の基本方針」を定め、それに基づいた「同志社個人情報保護規程」を定めています。本学ではこの基本方針・規程にのっとり、入学選抜の出願に際して志願者から提供された個人情報は、入学選抜実施（出願処理、受験票交付）、合格者発表、入学手続書類等発送、入学手続者の基礎データ作成および、個人を特定しない各種統計資料作成に限定して利用し、適正な管理と保護に努めます。なお、これらの業務を個人情報保護水準の高い業者に委託することがあります。個人情報を委託業者に提供する場合であっても、これらに限定した業務にのみ利用し、委託業務を超えた利用はありません。また、学生保険等の各種案内を送付するために、（株）同志社エンタープライズ（学校法人同志社100% 出資により設立された事業会社）に、合格者の氏名、住所等の個人情報を提供することがあります。

音楽学科演奏専攻入試コース・楽器一覧

学科・専攻	入試コース・楽器	
音楽学科演奏専攻	声楽コース	—
	鍵盤楽器コース	ピアノ
		オルガン
		チェンバロ
	管弦打楽器コース	ヴァイオリン
		ヴィオラ
		チェロ
		コントラバス
		ハープ
		フルート
		オーボエ
		クラリネット
		ファゴット
		サクソフォーン
		ホルン
		トランペット
		トロンボーン
		ユーフォニアム
		チューバ
		打楽器

Q & A

Q1 **Q** 第I項の出願資格3-②の「キリスト教主義教育の高等学校に在学し、高校生活の中で2年以上特に顕著な宗教(キリスト教)活動を行った者」における「キリスト教主義教育の高等学校」とはカトリックの高等学校でも出願できるのですか。

A はい。カトリックの高等学校でも出願可能です。

Q2 **Q** 第II項、音楽学科演奏専攻への出願を希望していますが、コンクールでの受賞歴や入選歴が必要でしょうか？

A コンクールでの受賞歴や入選歴は必須ではありません。出願資格3の「自己アピールできる活動分野」①もしくは②のいずれかの項目に該当し自己アピールできれば、どなたでも出願することができます。

Q3 **Q** 第I項・第II項、音楽学科演奏専攻の第二次審査(個人面接)に含まれる「志願する入試コース・楽器の演奏、歌唱(10分以内)」について、準備する曲の長さや曲数に指定はありますか？また、演奏する曲について、どの程度のレベルの曲を選ばよいでしょうか？

A 曲の長さ、曲数ともに指定はありません。10分以内で自由に演奏してください。また、曲のレベルも問いません。ご自身のレベルに合わせて選曲してください。5月に発表の2022年度音楽学科入試課題(推薦入学試験M、一般入学試験(前期日程・音楽実技方式)、一般入学試験(後期日程・音楽実技方式))の各楽器の課題を参考に選曲していただいても構いません。

Q4 **Q** 第II項、音楽学科音楽文化専攻の第二次審査(個人面接)に含まれる「任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション(10分以内)」はどのようなものですか。

A 「任意の楽器による演奏、歌唱」は、ジャンルや形式を問わず10分以内で自由に行ってください。楽譜を見て演奏しても構いません。「音楽に関するプレゼンテーション」についても、自由な発想で行ってください。ただし、演奏に使用する楽器やプレゼンテーションに使用するパソコン・作品等の資料は各自で持参してください(ピアノを除く)。詳しくは、別紙「学芸学部音楽学科音楽文化専攻第II項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。

Q5 **Q** 第II項、メディア創造学科の第二次審査(個人面接)に含まれる「自己アピールできる活動分野に関するプレゼンテーション(約10分間)」はどのようなものですか。

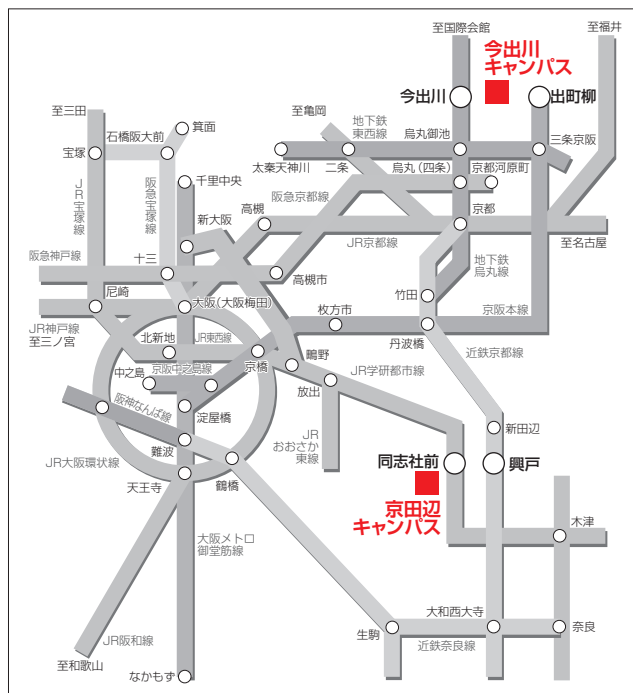
A プレゼンテーションは固定観念にとらわれず自由な発想で行ってください。出願時の資料・作品を使用しても構いません。詳しくは、別紙「学芸学部メディア創造学科第II項第二次審査実施における注意事項」を参照してください。

Q6 **Q** 第II項、社会システム学科および現代こども学科の出願資格3-①の「資格や水準」とはどの程度のレベルでしょうか。

A 社会システム学科や現代こども学科では国際教養学科のように実用英語技能検定やTOEIC(L&R)、TOEFL等について明確な基準はありません。一般的に高度と考えられている資格・水準であれば構いません。

Q7 **Q** 第II項、社会システム学科および現代こども学科の出題資格に関して、「ボランティア活動」「社会奉仕活動」についての証明書等は必要でしょうか。

A どうしても提出できない場合は必要ありません。例えば、社会システム学科においてクラスの有志で近所の河川のゴミ拾いを定期的に続けてきたことにより、環境問題に関心がでてきた場合、その活動を証明してくれる人はいません。つまり、その活動に基づき、環境問題など現代社会の抱える諸問題に対する考えを自己アピールできれば出願は可能です。ただし、諸活動に関する証明書等が取得できる場合は、提出してください。



■今出川キャンパス

京都市上京区今出川通寺町西入

- 地下鉄烏丸線「今出川」駅下車 東へ徒歩約5分
(京都駅から約10分)
(阪急京都線烏丸駅乗り換え、四条駅から約6分)
- 京阪本線「出町柳」駅下車 西へ徒歩約10分

■京田辺キャンパス

京都府京田辺市興戸

- JR学研都市線「同志社前」駅下車 徒歩約3分
(京橋駅から快速で約40分)
- 近鉄京都線「興戸」駅下車 徒歩約10分
(京都駅から急行、新田辺駅で普通に乗り換え 約25分)
(大和西大寺駅から普通で約20分)

AO 方式入学者選抜についてのお問い合わせは

同志社女子大学アドミッションズオフィス

〒610-0395 京都府京田辺市興戸
TEL.0774-65-8469 (直通) FAX.0774-65-8470
E-mail : examstaff@dwc.doshisha.ac.jp